

芝居屋コロシアム2007参加
最新旧型機…クロックアップ・サイリックス 第12回公演上演台本

タワレコ

作・演出／川原 武浩

登場ジャンル

塔の物見役・メジャー家

ロック（長男）

天野智範

ポップ（長女）

森久智江

フオーク（次女）

堺雅記子

インディーズ兄弟

オザキ（兄）

上瀧昭吾

ナガブチ（弟）

長岡暢陵

タワレコ

辻 祥子

スタッフ

照明

西本正明

音響

青井美貴

装置

兄弟船

音楽。

音楽。

音楽。

音楽。

いくつものジャンルの音楽が混じり合う。

混沌。

それらの音楽の集合はハーモニーを生み出すことなく、ただの騒音と化す。

溶明。

騒音の中、空を見上げる人々。

バスドラムのような、ドスンと低く鈍い音。

人々の視線が一斉に地面へと注がれる。

そこには黄色い大地にうつぶせに横たわる、紅い服の人の姿。

静寂。

人々、それを遠巻きに、ボンボンと何かを話している。

その言葉の端々に「タワレコ」という単語が聞こえてくる。

最初はぼつぼつと、やがて頻繁に。

終いには、全ての言葉が「タワレコ」になる。

【語群】

飛んだ。落ちた。降ってきた。

空から。上から。あそこから。塔から。どこから。

あれ。これ。どれ。それ。

そうだろ。まさか。マジで。嘘。そうだって。ちげーよ。ありえない。

五分五分。六四。七三。九割方。百%。百二十%。

自由。落下。鉛直。垂直。重力。引力。

でも。もしかしたら。ほぼ。間違いない。

逃げる。戦え。抵抗。降参。無意味。

服従。占領。

やべーじゃん。バラバラ。

記録。消えた。がばい。

ほんの少しの間

人々 タワレコだ!!!!!!

音楽。

人々、一斉にその場から逃げ去る。

タワレコ、ゆっくと起き上がり、同じように天を見上げる。

タワレコ

：タワレコだ。

音楽。

ロック・ポップ・フォークの三人が駆け込んでくる。
三人は意味のわからない言葉を発しているが、何か言い争いをしている
ことは伝わってくる。

ロック
ポップ
フォーク

○×#\$\$★e:▽▲◎●!
#\$\$★e:!!
×#\$\$★。

タワレコの姿はいつの間にか見えなくなっている。

ロック
ポップ
フォーク
ロック
ポップ
フォーク

○×#\$\$★e:▽▲◎●!
#\$\$★e:!!
×#\$\$★。
○×#\$\$★e:▽▲◎●!
#\$\$★e:!!
×#\$\$★。

三人、クルクルと回転しながら同じ動きと同じ言葉を繰り返している。
徐々に意味のある言葉が聞こえ始める。

ロック
ポップ
フォーク
ロック
ポップ
フォーク
ロック
ポップ
フォーク
ロック
ポップ
フォーク
ロック
ポップ
フォーク
ロック
ポップ
フォーク

○×#\$\$★e:▽▲◎●じゃねえだろ!
#\$\$★e:!!
×#\$\$★。
○×#\$\$★e:▽▲じゃねえだろ!
だからって\$★e:!!
×#\$\$★。
○×#\$\$★e:▽▲じゃねえだろ!
だからって\$★e:!!
×#\$\$★。
○×#\$\$★e:▽▲じゃねえだろ!
だからって\$★わけ!!
それは#悪いと思う★。
だからそんな俺の責任じゃねえだろ!
だからって私の責任ってことになるわけ!!
それはア(ニとネの中間のような音)キが悪いと思うな。
(ポップに) そうだ、お前が悪い。

ポップ
フォーク
ロック
ポップ

(ロックに) そうよ、お前が悪い。
そうだね。ア (二とネの中間のような音) キが悪いよね。

ポップ
ロック#
ポップ#

ほーらみる。
そっちが悪いんじゃない。なあ。

フォーク
ロック
ポップ
ロック

そっちが悪いんじゃない。なあ。
そっちが悪いんじゃない。ねえ。
(曖昧に頷く) うんうん。
俺はちゃんと言ったろ。

ポップ
ロック

聞いてない。

仮に、万が一、俺がお前に伝えてないとしてだ、じゃあなんで聞いてこねえんだよ。言われなきゃ、そっちから聞くだろ、普通。

ポップ
ロック

なんでこっちから尋ねなきゃなんないわけ。

ポップ
ロック

おかしいと思えよ。なんで言わないのかって。

ポップ
ロック

思ったよ、だから大慌てで搜したんじゃないかよ。
そんな何秒前になってから搜されたってねえ。

フォーク
ロック

3時。

ポップ
フォーク

しようがねえだろ、居ると思ってたんだから。

ポップ
フォーク

しようがないでしょ、あると思ってなかったんだから。

ロック
フォーク

3時だよ。
は？

フォーク

もうすぐ3時。

ロック
ポップ

え、なに、もうそんな時間？

ポップ
フォーク

何分前？

フォーク

15秒前。

ロック

え？

ポップ

今なんて言った？

フォーク

3時10秒前。

ロック#

わああああ!!!

ポップ#

わああああ!!!

ロック

何でもっと早く教えないんだ!!!

ポップ

そうよ、バカ!!!

ロックとポップ、大慌てで何かを準備し始める。

フォーク

3時、5秒前。

ポップ

餅、どこ!?

ロック

棚の中。上から2番目。

フォーク

4、3、2、1

ロック、時告げの鐘を鳴らす。
ポップ、上棟式のように餅や袋菓子をあたりに投げ散らかす。
フォーク、傍観。
ロック、鐘を突きながら…

ロック 何回目？
ポップ なにが。
ロック 鐘、今何回目。
ポップ は？
ロック 俺、何回ついたつけ。
ポップ しらないわよ。
ロック なんで数えてないんだよ。
ポップ そっちこそ何忘れてんのよ。
ロック 忘れてねえよ、確認だよ。
ポップ 確認って、じゃあ今何回ついたって思ってるわけ。
ロック 8回か9回。
ポップ どうすんのよ、数合わなかったら。
ロック 知らねえよ、そんなの！
ポップ 私だって知らないわよ！！
フォーク それは（二とネの中間音）ーちゃんが悪いと思うな。
ロック だろ？
ポップ だろ？

三人、ストップモーション。
と、ややジプシーがかかったような二人連れが現れる。

オザキ ノーミュージック！！
ナガブチ ノーライフ！！
オザキ 音楽のない人生なんて。しかしながら現在我々無職。
ナガブチ ノーワーク、ノーペイ。
オザキ したがって現状としては我々ノーマネー
ナガブチ ノーライフ。
オザキ お金がなければ生きられない。
ナガブチ 人生ゼニヤ。
オザキ ノーマネー
ナガブチ ノーフューチャー
オザキ 金がないから、未来も見えない。
ナガブチ ていうか、もうこれで3日もノーフード、ノードリンク
オザキ 夢に見るのは、フリータイム、フリーフード、フリードリンク。
ナガブチ 時間無制限、食べ放題、飲み放題。

オザキ
ナガブチ
兄弟なのに、ペアシート。

オザキ
ナガブチ
コーラ飲み過ぎふくれた腹で、
リクライニングで眠りに落ちる。

オザキ
ナガブチ
夢とネットの中では無敵。
ネットゲの金なら億万長者。

オザキ
ナガブチ
しかし目覚めりやマイライフアズアドッグ
喰いてえ。

オザキ
ナガブチ
犬でもいいから喰いてえ。
小だけじゃなくて大がしたい。

オザキ
ナガブチ
尿道だけじゃなく、直腸を使いたい。
何か嘔みたい。

オザキ
ナガブチ
歯ごたえのあるものに噛み付きたい。
フリータイムの終わりが来たら

オザキ
ナガブチ
荷物まとめてリュックに詰めて
タダの飲み物ボトルに詰めて、

オザキ
ナガブチ
再びゆかん、都会の砂漠。
憎い、貧乏が憎い。

オザキ
ナガブチ
貧困が憎い。
右も左も分からぬ街の

オザキ
ナガブチ
右や左の旦那様
一瞬、一秒、ひとときの

オザキ
ナガブチ
お耳汚しにございます。
お耳を拝借いたします。

と、突然演歌調の前奏が流れる。

オザキ
乳と蜜が流れ

ナガブチ
滝の水が酒だという、
そんな約束の地でのメジャーデビューを夢見て

オザキ
ナガブチ
全国のストリートを回っております。
兄、オザキ

オザキ
ナガブチ
弟、ナガブチ
二人合わせてインディーズ兄弟でございます。

オザキ
ナガブチ
二人合わせてインディーズ兄弟でございます。
二人合わせてインディーズ兄弟でございます。

二人、なんか苦労人っぽい歌を歌う。
と、そこに時告げの鐘が聞こえてくる。

空から餅も降ってくる。

オザキ 時報だ。

ナガブチ なんかも降ってきた。

オザキ (拾って) 餅だ！

ナガブチ (拾って) 菓子だ！

オザキ 1、2、3、4、5、6、7、8、9、10

ナガブチ 止まった。

オザキ 10時？

ナガブチ ちがうっしょ。

オザキ こんなに陽が傾いてるのに？

ナガブチ こんなに腹が減ってるのに？

オザキ 11、12、13、14、15

ナガブチ 昼の3時？

オザキ (ちよっと悩んだような間を空けて鐘がもう一つ) 16

ナガブチ 4時

オザキ (すごく悩んだ感じの間が空いて鐘がもう一つ) 17

ナガブチ 5時。

オザキ オーケー、イツツファイブオクロック。アフターファイブはステレオタイ

ナガブチ プに海辺にドライブ。通りがかったサンセットライブ、今日のゲストはノースリーブのジャクソンファイブ。(マイケル風)ポー！ どうよ、俺のラップ。

ナガブチ ラップだったんだ。シェークスピアかと思った。

と、空から何かが降ってくる。

ゴツンと鈍い音。

オザキ# わあ！！

ナガブチ# わあ！！

オザキ、恐る恐る拾いあげると、それは懐中時計である。

オザキ 時計？

ナガブチ 落ちてきた？

オザキ どこから？

ナガブチ 上から？

オザキ 空から？

ナガブチ 降ってきた？

オザキ なんで？

ナガブチ おひねりかな。

オザキ おひねりだな。(時計を見て) なんだ、まだ3時じゃないか。

ナガブチ 3時といえよ。

オザキ 八つの刻。

ナガブチ 八つの刻といえば、

オザキ おやつだな！

ナガブチ だね！

オザキ よし、さっそくこの餅をおやつにしようか。どうやって喰う？

ナガブチ 俺、きなこ餅。

オザキ 残念だが、きなこがないな。よし、じゃあ俺、西園寺公望。

ナガブチ 残念だけど、権力もないから。よし、じゃあ俺、梅が枝餅。

オザキ 残念だが、あんこもないな。よし、じゃあ俺、徳川家茂。

ナガブチ 仮に江戸時代まで戻っても権力無いから。じゃあ俺、赤福餅。

オザキ スルー。よし、じゃあ俺、大伴家持。

ナガブチ 残念だけど、和歌の才能もないから。

オザキ 仕方ない。このまま食べるか？

ナガブチ せめて火は通そう。

オザキ よし、煮るなり焼くなり好きにしてくれ。

ナガブチ 揚げたりしちやだめかな。

オザキ ああ、いいとも。バラバラにして煮えたぎる油の中につ込め。

ナガブチ それって、

オザキ 要するに

ナガブチ 餅をあられに。

オザキ# あられ！ あられ！！

ナガブチ# あられ！ あられ！！

オザキ 亀田といえば

ナガブチ (日替わり) 玉うつてもかまへんから

オザキ (日替わり) 肘でもいいから目エ入れる

ナガブチ (日替わり) 投げろ、投げろ！

オザキ (日替わり) おばあちゃんのぼたぼた焼き、10枚重ねて一気に食べ。

ナガブチ (日替わり) 柿の種を目でかじれ。

オザキ (日替わり) ハッピーターンを不幸そうに食べ。

ナガブチ うーん、ロックだ！

オザキ うーん、パンクだ！

ナガブチ これぞプロレスだ！

オザキ インディーズ魂だ！

ナガブチ 来た！

オザキ 来た？

触発された。ショックでハツときた！俺の魂に火が点いた！出るぞ、出そうだぞ。生々しいなかが口をつけてでそうだぞ。生に娘と書いて生娘、生に糸で生糸。おとおお、生地に生真面目、生一本、生蕎麦、生醤油、生娘、生糸！ならば生のこの餅は！！

オザキ、生のままモチに齧り付く。

オザキ 硬い。この歯が立たないほどの硬いモチを飲み込んで、出るぞ
ナガブチ 出ますか
オザキ

俺の中の燃えさかる炎に炙られ焼かれ、出ちやいますよ、雨あられ、堰を切るよにいい歌詞が！！

オザキとナガブチ、ストップモーション。
ロック・ポップ・フォーク、動き出す。

ポップ
ロック
とりあえず鳴らさないよ。変でしょ、途中で止まるの。

わかってんよ。(鐘を鳴らして)えーと、多分9か10、おそらく10か11、
おおむね11か12、メイビー12か13、プロバブリー13か14、いや、
もう15回叩いたような気もする。(間)あー、わかんねー、とりあえずもう一
回。はい、14か15。以上！

ポップ
フォーク
合ってるの？

なんか多くない？

ポップ
フォーク
なんか少なくない？

いや、やっぱ少ないか？

フォーク
やっぱちよつと多かったかも。

あーもー。わかんねー！ (迷い迷いもう一回叩く)

ポップ
まだ少ないかも。

ちよつと多すぎたんじゃないかな？

ロック
どっちだよ！！

知らないわよ。

ポップ
はい終わり終わり。

何そのいい加減な態度。

ポップ
大丈夫だよ、誰も数えたりしてねえよ。

フォーク
うわ、投げやり。

必要ないんだよ、今時。刻告げの鐘なんて。みんな時計持ってんだからさ。

見りゃいいんだよ、自分の時計を。

それはそうだけどさ、時間を知らせる以外にも色々あるじゃない。

色々ってなんだよ。

風物詩？

他には。

ポップ
・・・考えたけど、特になかった。

だろ？

でも、ずっとやってるんだし、いきなりなくなるのもおかしくないかな。

ロック
じゃあ町中に放送してやるよ。「今月一杯で時報止めますって」

ポップ
ロック
だからって止めていいかどうかは別問題。
いいよ、誰も困らないんだし。

フォーク
ロック
父さん、怒るよ。
知らねえよ。

ポップ
ロック
化けて出るかも。
じゃあお前がやれよ。

ポップ
フォーク
私、女だし。塔の管理は代々、長男の役目でしょ。
だよ。

ロック
それがおかしいんだよ。嫡男長子が家督を継ぐって、戦国時代かよ。跡継ぎ
全員女だったらどうすんだ。

ポップ
えーと、メジャー家鉄の掟によると、その場合は長女が婿養子取るってこと
になってるみたい。

ロック
フォーク
次男が跡を継いだって記録があんだろ。12代前。
それは長男がどうしようもなく馬鹿だったからって話でしょ。

ロック
ポップ
それで済むなら俺も馬鹿を自称するね。
なんでも2より大きな数が数えられなかったって

フォーク
ロック
1、2、たくさん。
くそ、そこまで馬鹿じゃない自分が憎い。

フォーク
ロック
たくさんが一つと1、たくさんが一つと2、たくさんが二つ。
ちよつと待て、それは馬鹿というよりむしろ頭が良かったんじゃないか。

フォーク
ロック
なんで？
確信犯だとすると、更に頭が良かったのかもしれないな。

ポップ
ロック
とにかく、止めちや駄目。
いいや、止める。断然止める。どうしてもやりたいならお前がやれ。

ポップ
ロック
なんで私が。
お前でもいい。

フォーク
ロック
やだよ。

ロック、ポップ、フォーク、ぐるぐる回りながら小競り合い。
いつのまにかその中にタワレコが混じっている。
と、タワレコ、フォークの手から懐中時計を掠め取る。

フォーク
あれ？

ロック
フォーク
なんだよ。
返してよ。

ロック
フォーク
何を。
取ったでしょ、時計。

ロック
ポップ
(ポップに)返してやれよ。
知らないわよ。

フォーク
ポップ
返して。

タワレコ、懐中時計を投げ落とす。

フォーク あー！
ロック# ?
ポップ# ?

フォーク、塔から身を乗り出し、時計の行方を確認しようとする。
ロックとポップも思わず身を乗り出して…

ロック# (落下していく時計を見て) あー！！
ポップ# (落下していく時計を見て) あー！！
フォーク あー！ あー！ あー！！

フォーク、声は「あー」ばかりのジェスチュア。
「ロックかポップのどっちかが時計を投げ捨てた」と猛抗議。
いつの間にかタワレコの姿は見えなくなっている。

ポップ ちよつといくらなんでもひどくない？
ロック はあ？
ポップ ただの時計じゃないってことぐらい、わかってんでしょ？
ロック 知ってるよ。
ポップ うちに代々伝わる、この国の標準時をあらわす重要な時計なのよ。
ロック だから知ってるよ。
ポップ わかってなきそうだから言ってるんじゃない。
ロック しつげえな。
ポップ いくら跡継ぎたくないからってここまでする？
ロック 俺じゃねえよ。
ポップ じゃあ誰よ。
フォーク (半泣き) あー！！
ロック お前じゃねえの。
ポップ なんでよ、理由は？ 動機は？ わけわかんない。
ロック それはそうなんだけどさ。だって俺じゃないんだし。
ポップ 私でもないし。
フォーク (半泣き継続中) あー！！
ロック (フォークを見て) でもないよな。ということは、俺ら以外の誰かだ。
ポップ 馬鹿じゃないの。
ロック 確かに状況的には俺が怪しい。一番怪しい。ダントツに怪しい。がだ、大体

こういった場合、一番怪しい奴は犯人じゃない。一番怪しくない奴が得てして犯人だ。ということ、一番怪しくない、(フォークに) お前が真犯人だ！

フオーク (大泣き) あー!!

ロック

(怯んだ) なんてことを考えるのは、さすがに人としてどうかと思うので、やっぱり犯人はほどほどに怪しくて、ほどほどに怪しくない(ポップに) お前だ!

フオーク、時計を拾いに一人で塔を降りようとする。

ポップ

フオーク!

ロック

フオーク!

ポップとロックも塔を降りようとする。
二人、プロレス技で揉みあいながら…

ポップ

駄目でしょ、留守にしちゃ。

ロック

お前残れよ。

ポップ

お前こそ残れよ。

ロック

いつものことだが、この長男であり家長であるところのお兄様に対する尊敬とか謙譲とか、そういう美しい気持ちはないのかなあ。

ポップ

あるわけないじゃん、馬鹿。

と、塔の下から調子外れの歌が聞こえてくる。

ロック

(八つ当たり) うるせー!! 静かにしろ!!!

静かになる。

ロック

そんなにブーブー言うなら、お前が継げばいいんだよ。

ポップ

そっちこそさっさと結婚でもして、奥さんと二人でやればいいじゃない。いったいいつまで私が餅とか菓子とかまかなきゃなんないわけ。

ロック

相手がいないんだよ。

ポップ

知ってる。

ロック

なら言うな!!!

ポップ

本当は一人でやる仕事なんだから。手伝ってるだけありがたいと思っつてよね。どうやって一人で鐘つきながら、餅ばら撒くんだよ。大体そこからおかしいんだよ。

ポップ

できるって、父さんやってたじゃない。

ロック

あんな足の指でフオークボール投げるような変態と一緒にすんな。

再度、塔の下からパワーアップした調子外れの歌が聞こえてくる。

ロック

だからうるせーんだ!! 静かにしろ!!!

ポップ、ロックをコブラツイストかなんかで仕留める。
ポップ、フォークを追って塔を降りていく。
ロック、遅れて二人の後を追う。
オザキとナガブチ、動き出す。

オザキ
ナガブチ

声

♪バイクを盗んで捕まった、行橋の田舎の道、暗い夜の田んぼの中で
♪ああ、しわ寄せの人事よ、何故にく、課長はどこへ飛んでゆく。ああ、
窓際の片隅で、ほら、自棄になって笑ってらう、 オッオーオーオーオー
オオオオーオー
うるせー！！ 静かにしろ！！

オザキ、ナガブチ、一瞬静止。

オザキ 今なんか、
ナガブチ 聞こえたよね。
オザキ どっち
ナガブチ あっち。
オザキ 誰か叫んだぞ。
ナガブチ 何か叫んだぞ。
オザキ 歓声？
ナガブチ 熱狂？
オザキ タテノリ？
ナガブチ ヨコノリ？
ナガブチ ファンか。
ナガブチ ファンだ。
オザキ ミーハー？
ナガブチ 追っかけ？
オザキ グルーピー？
ナガブチ バンギヤル？
オザキ いずれにしても
ナガブチ どっちにしても
オザキ 右や
ナガブチ 左の
オザキ 旦那さま。
ナガブチ やった！！
オザキ# お客だー！！
ナガブチ# お客だー！！
オザキ いくぜ、弟！
ナガブチ まかせろ、兄貴！

オザキ この抜けるような青空に向かって歌い上げる。俺の、俺たちだけのオリジナルソング。

ナガブチ それでは聞いて下さい。「上を向いて歌おう」

オザキ ♪上を向いて歌おうおおうおう

ナガブチ ♪何かが零れないよおうおうにい

声 だからうるせーんだ！！ 静かにしろ！！！

オザキ (歓声だと思つて) ありがとう！！

ナガブチ (嬌声だと思つて) ありがとう！！

オザキ ♪思い出す無茶飲み

ナガブチ (合いの手) コンパ。

オザキ ♪ふたりぼっちの朝。

ナガブチ ♪上を向いて歌おうおおうおう

オザキ ♪ニシンとアジをかぞえていえいえい

ナガブチ ♪思い出す魚河岸

オザキ (合いの手) バイト。

ナガブチ ♪ふたりぼっちの朝

と、そこに泣きながらフォークが割り込んでくる。

あたりを見回して…

フォーク あー！！

フォーク、オザキが首から懐中時計を提げているのを発見。

フォーク あー！！ かーえーせー！！

フォーク、二人に向かってダイヴ。

オザキ おー！！

ナガブチ わー！！

オザキ うー！！

ナガブチ わー！！

オザキ これは、

ナガブチ ウワサの

オザキ 興奮した観客によるダイブつてやつか！

ナガブチ やったー！！

オザキ やったー！！

ナガブチ また一步野望に近づいた。

オザキ また一步メジャーに近づいた。

フォーク かえせー！！

オザキ (聞いてない)ノリノリだ!!
ナガブチ (聞こえてない)イケイケだ!!

続いてポップが飛び込んでくる。

ポップ (なんか勘違いした様子)フォーク!! ちょっと、あんたら何してんのよ!!

ポップ、オザキとナガブチに突進。

オザキ おー!
ナガブチ まだだー!
オザキ ありがとー!
ナガブチ みんな愛してるよー!
ポップ (抱きしめられた)ギャー!!

と、そこに遅れてロックも飛び込んでくる。
何が起こっているのか理解できず、一瞬固まるロック。

フォーク かえせー!!
オザキ あーりがとー!!
ナガブチ 愛してるよー!!
ポップ 離せ、馬鹿、変態!!
ロック なんだ、何が起こってるんだ。まるでわからん。わからんが、ここは人として、兄として、行つとくのが正解な気がする。ウワー!!

ロック、テンションを合わせて突っ込んでいく。
大混乱。

5人で押しくらまんじゅう状態。
いつの間にか、5人の言葉はよく分からない音になってしまっている。
と、突然その固まりの中から、タワレコが現れる。

タワレコ あー、もー、うるさーい!!

全ての音楽、一斉に止まる。
静寂。

(シーン1終了)

タワレコ、ヘッドホンに耳に掛け、喋り始める。

タワレコ

失礼しました。ちょっとノイズが入ってお聞き苦しいところがあったかもしれませんが。お送りしておりますレイコのアフタヌーン・ウェーブ、続いてはレコードの話題です。レコードといっても黒くて丸くて音が出る、の方ではなくて記録、ギネスワールドレコード、そうギネス認定の世界記録です。パチパチパチ。今年新たに掲載された日本人の記録。まず、ハニカミ王子の石川遼くん、男子プロゴルフトツアーでの史上最年少優勝の記録。なんと15歳と245日。ちなみに彼の子供の頃、っていつてもまだ未成年ですけど、えーと小学生の頃の夢はポケモントレーナーだったそうです。ポケモンよりもっとビッグなものをゲットしたってことになるんじゃないか。えー、それから朝も昼も夜もお馴染み、みんなのみのもんだいさん、あぶなく呼び捨てにしちやいそうでした、です。タモさんも「いいとも」でギネスに載ってますが、みのさんはこれが初登場。内容は、1週間でもっとも多く生番組に出演する司会者だそうです。

なんと21時間42分。てことは、1日3時間は生番組に出てるってことですよね。録画分とかタマホームのCMなんかまで入れたら、いったい1日何時間ブラウン管に映ってるんでしょうね。うわ、今ブラウン管とか言っちゃった。年がばれる。えー、永遠のティーンエイジャー、レイコです。記録といえばです。こないだ台湾行ってきまして、登ってきましたよ。世界一高いビル。台北101、高さ508メートル、絶景！だったんですが、実はUAEのブルジュ・ドバイってビル、これはまだ建設中なんですけど、完成しちゃうとこっちが世界一になっちゃうそうです。危うし、台北101。ブルジュドバイは完成すると800メートルになるとか1000メートルになるとか言われてるんですが、1000メートルって1キロですよ、1キロ。高さ1キロ。すごいですね。でも建てる前にちゃんと設計決めとかなくていいんじゃないか。大丈夫なんじゃないか。心配です。それにしても高さ1キロのビルって何階建てになるんでしょうね。台北のが500メートルで101階建てだから、倍にして200階建てぐらいですかね。現代版バベルの塔ってところでしようか。というか、200階分のフロアを何に使うんでしょうか。謎です。このビルでエレベーター故障したら200階から1階まで階段で降りなきゃならないんですかね。大変そうです。あんまり高いビルは高いが故に色々ありますし、まあ何もなければいいなあ、と思います。

と、そこに「ザーツ」とノイズが割り込んでくる。

タワレコ

ウルサイ！（ノイズ、止まる）あまり遠くまで届かないこの波で、ものすごく遠くに居るはずの誰かに呼びかけた。この波が彼を飲み込まないまでも、足先ぐらいい濡らせるんじゃないかと。

またしてもノイズ。

倒れていた5人、意味不明のノイズを発生させながら立ち上がり、タワレコを取り囲む。

そのノイズの中に、タワレコの姿が消えていく。
逆回しのように、再び5人は押しくらまんじゅう状態へ。

オザキ
ありがとうー！

ナガブチ
愛してるよー！

ロック
みんな大好きー！

と、ポップとフォーク、不毛な輪の中から脱出。

オザキ・ナガブチ・ロックはまだ絡み合ったまま。

ロック

相変わらず状況がまったく飲み込めていないんだが（ポップに）お前の知り合いか？

ポップ
知らないわよ。

ロック
じゃあ、お前の？

フォーク
（首を横に振る）

ロック
じゃあ誰だ、こいつら。

ポップ
他人。

フォーク
知らない人。

ロック
なんで俺は知らない人とすごく盛り上がってるんだ。

オザキ、ナガブチ、ロック、両手をあげてカーテンコール状態。

なんとというか、盛り上がっている。

ポップ

それを聞きたいのは私のほう。なんで知らない人とそんなに盛り上がってるの、アンタは。

フォーク
（首を縦に振る）

ロック
えーと、それはだな、えー？ 知らない人なの。マジで。うわ、空気読み損ねた。あそこでいつとくのは不正解だったか。俺のせいかな、これ。違うだろ。

そもそも俺がこうなってるのは、そうだ、お前らがえらく盛り上がってたからだ。お前からこそ、なんで見知らぬ他人とあんなに盛り上がってたんだ。

ポップ
盛り上がってない。

フォーク
全然盛り上がってない。

オザキ
よーし、盛り上がっていいこー！

ナガブチ
アゲアゲでいいこー！

オザキ
（手拍子しながら）へい、へい、へいへいへいへい！

ナガブチ
（手拍子しながら）へい、へい、へいへいへいへい！

オザキ、ナガブチはまだ盛り上がりど真ん中。
ロック、両脇をがっちり固められて…

ロック なんかにここで俺一人盛り下がるの、すぐやりにくいんですけど。

オザキ# (手拍子しながら) アンコール、アンコール、アンコール！

ナガブチ# (手拍子しながら) アンコール、アンコール、アンコール！

ロック あの。いいですか。

オザキ 何？ サイン？

ナガブチ 握手？

オザキ 写メ？

ナガブチ ハグ？

オザキ# オッケー、オッケー！

ナガブチ# オッケー、オッケー！

オザキ 宛名は？

ロック (流されて) えと、じゃあ、ロック・メジャーさん江で。

ナガブチ (がっちり握手) はい、握手握手。

ロック あ、ありがとうございます。

オザキ はい、写メ、写メ。

ロック あざーす。

ナガブチ (がっちりハグ) はい、ハグハグ。

ロック わああああ。

フォーク 泥棒。

ロック 泥棒？

フォーク 時計。

ポップ (オザキが懐中時計をぶら下げているのに気づいた) あ。

ロック あ。

フォーク 時計、かえせー。

ロック (時計に手を伸ばそうとするが大苦戦) あの、ちょっと、それ。

ナガブチ はいディープハグハグ。

ポップ、オザキにすり寄って…

ポップ あのお、記念になにかもらってもいいですか。たとえばそれ(時計)とか。

オザキ オーケーオーケー。

オザキ、懐中時計をポップに渡す。

ポップ (豹変) とつたあ！！

ロック 何時だ！？

フォーク 4時15秒前。
ロック は？
フォーク 10秒前。
ロック# わああああ！！！！
ポップ# わああああ！！！！

ロック・ポップ・フォークの3人、慌てて塔を駆け上がっていく。
あとを追うオザキとナガブチ。
無常にも門がボタンと閉じられる。
オザキとナガブチ、門に激突。

ロック どうしてお前はいつも直前になってからしか言わないんだ。
ポップ (息切れした) 無理、絶対間に合わない。
フォーク 5秒前、4、3、2、1

と、鐘の音が聞こえてくる。

ロック え？
ポップ 間に合った？
ロック 俺じゃない。
ポップ じゃあ誰よ。
ロック フォーク？
フォーク 何？
ロック ということは、俺とお前とフォーク以外の誰か。
ポップ だから誰よそれ。
ロック 俺だって知らねえよ。
ポップ じゃあ誰が衝いてるのよ、この鐘。
ロック 気味悪いな。
ポップ まさか父さん？
ロック オカルトかよ。
ポップ あまりに跡継ぎが頼りないから、化けてでたんだけわ。
ロック ねえよそんなの。それから勝手に俺が継ぐって決めるな。
ポップ みてきなさいよ。
ロック なんで俺が…(迫力に気圧された) わかったよ。

きつちりと16回、鐘が鳴る。

静寂。

ロック、深呼吸。

いきなり物陰から躍り出て…

ロック

誰だ！！

ストップモーション。

下界からうめき声とする。

オザキ うろうろう。

ナガブチ ぐ(こ)こ(こ)。

オザキ 扉が。

ナガブチ メジャーへの扉が。

オザキ# 目の前で閉ざされたー！

ナガブチ# 目の前で閉ざされたー！

オザキ くそう、メジャーはやはり狭き門なのか。

ナガブチ メジャーを目前にして壁にぶち当たった。

オザキ この扉の向こうにはメジャーへの階段。

ナガブチ 駆けたい。駆け上がりたい。

オザキ そして頂点へ！

ナガブチ# ビクトリー！

オザキ# ビクトリー！

と、上のほうから鐘の音が聞こえてくる。

オザキ 時報だ。

ナガブチ なんも降ってこない。

オザキ 餅は！

ナガブチ 菓子は！

オザキ 餅よこせ！

ナガブチ 菓子よこせ！

オザキ 餅、餅、餅、餅！

ナガブチ 菓子、菓子、菓子、菓子！

なにか降ってくる気配はまるでないまま、鐘が鳴り終わる。

オザキ 終わった。

ナガブチ 鐘が、メジャーの鐘の音が身にしみる。

オザキ なんだろう、この疎外感。

ナガブチ なんだろう、この挫折感。

オザキ なんだろう、このアウト感。

ナガブチ それもダブルプレーっぽいアウト感。

オザキ 遅刻して、学校の外で聞く始業の鐘のような。

ナガブチ 歌合戦で、サビの前でならされた鐘ひとつのような。

オザキ
ナガブチ
オザキ
ナガブチ
オザキ
ナガブチ
オザキ
ナガブチ
オザキ
ナガブチ

リングにはいつくばって聞くテンカウントのような。
まるで駄目な感じの鐘の音だー！！

(意味不明) 祇園精舎ー！！

(意味不明) ノートルダムー！！

鳴らしたい。

断然鳴らしたい。

あの鐘を、

鳴らすのは、俺ら。

町は今、眠りの中

あの鐘を鳴らすのは、俺ら

人は皆、悩みの中

あの鐘を鳴らすのは、俺ら

音楽・和田アキ子「あの鐘を鳴らすのはあなた」
閉じた門をなんとか突破しようとする二人。

(歌詞)

町は今 砂漠の中 あの鐘を 鳴らすのは あなた

人はみな 孤独の中 あの鐘を 鳴らすのは あなた

町は今 眠りの中 あの鐘を 鳴らすのは あなた

人はみな 悩みの中 あの鐘を 鳴らすのは…

音楽、カットアウト。

ロック

誰だ！！

ロック、ジリジリと鐘撞き場に近づいていく。

ロック

南無阿弥陀仏、アーメン、悪霊退散、ブレスユー、アッラーフアクバル、祓
い給え清めたまえ神(かむ)ながら守りたまえ、幸(さきわ)えたまえ、畜生
この野郎！！

鐘撞き場には人の気配はない。

ロック

あれ？

ポップ (安全な距離から) どう、誰、なんか居た？

フォーク (安全な距離から) 居た？

ロック いや、多分、誰も。

ポップ 多分ってなによ。

ロック 今見てるんだよ。

ポップ で、どうなのよ。

ロック 完全に、誰も、いない。

ポップ

やっぱり父さん？ ごめんね父さん、この仕事、絶対に、絶対にこの馬鹿兄貴に継がせますから。成仏か、神に召されるか、樂園にたどり着くか、無に帰るか、場合によっては地獄の業火に焼かれたり、なんか宗教と生前の行いによって色々あると思うけど、とにかく彼岸とかこっちに帰ってきていい時以外には、滅多なことでは戻ってこないで。この通り、お願いします。

フォーク

します。

ロック

ドサクサに紛れて俺に押し付けようとしてんじゃねーよ。

ポップ

駄目なのよ、オカルトとかそういうの。ありえない、ありえないったら、ありえない。

ロック

なに、お前、ビビってるの？

と、そこにドーンと衝撃音がする。

ロック#

ギャー！！

ポップ#

ギャー！！

フォーク#

ギャー！！

ロック

ななななんだ今の音。

ポップ

ラップ音？

フォーク

(怯え) ひいひい。

階下で、門に体当たりするインディーズ兄弟。

オザキ

いくぞ、もう一度、せーの！

ナガブチ

よいしょー！

再度ドーンと衝撃音。

ロック

今日はなんかおかしい。何かがおかしい。普通じゃない。

ポップ

これって。

フォーク

もしかして。

ロック

違うって。

ポップ

ありえない。

フォーク

でも。

ロック

ちげーよ。

ポップ

まさか。

フォーク

もしかしたら、これって、タワレ…

ロック

違うって！

ポップ

ありえない！

ロック

ちげーよ！！

ポップ

まさか！！

オザキ
メジャーへの狭き門を
ナガブチ
一点突破——！！

激しい激突音と衝撃。
その衝撃に慌てふためくロック・ポップ・フオーク。

ロック# うわー！！
ポップ# ぎゃー！！
フオーク# ひゃー！！

オザキ、ナガブチ、門を突破。

ロック (まるで落ちて着いていない) まで、落ち着け！ とにかく落ち着け！！
ポップ (さらに落ちて着いていない) あんたこそ落ち着きなさいよ！！
フオーク (まったく意味が分からない行動…(例) 突然餅を搗きだす) わああああ、よいしょー、はい、よいしょー、はい！！

ロック ええと、こういうときは、(日替わり) まず、慌てずに、それからなによりも慌てずに、最後にやっぱ慌てずにつて、うわ、もしかして俺今プチパニック状態？

ロック、うろろしている間にどこかで膝を痛打。

ロック あいたー！！ (ちよつと冷静になって) そうだ、外だ、空を見れば分かる。
ポップ そうか！
フオーク そうだね！

三人、窓辺から空を見上げる。

ロック 大丈夫、アレじゃない。
フオーク 本当に？
ロック …だってほら、なにも降ってこない。
ポップ 大丈夫。違うから。
フオーク じゃあさっきのドーンは？
ロック さっきのは。
ポップ さっきのは。
ロック 気のせいだ。
ポップ それは違うでしょ。
ロック じゃあ、アレ以外の何かだ。
ポップ 何よ、アレ以外の何かって。
ロック あのな、なんで毎度毎度俺がお前から問い詰められるみたいな構図になって

んだよ。たまにはお前が答えてみろよ。お前はなんだと思うんだよ、さっきのアレ（鐘のジェスチュア）とか、そのあとのアレ（ドーンのジェスチュア）とか。

ポップ
フォーク
なるほど！

風速何メートルあれば、撞いてもないのに鐘がガンガンなるんだ？ しかもきつちり時の数だけ。

フォーク
ポップ
たまたまよ、たまたま。

そんなん、俺の「気のせいだ」と同じレベルじゃねえかよ。お前、そんなで今まで俺のこと散々言ってたのか。

ポップ
ポップ
じゃあ父さんの仕業よ！！！！

なんで自然現象からいきなり超常現象まで飛ぶんだ。飛躍しすぎだろ。じゃあ何者かの仕業よ。

間。

ポップ
ポップ
それじゃあやっぱり父さんの…

そこに戻るのかよ。
じゃあなんなのよ。

ポップ
ポップ
誰か居るんだよ、この塔の中に。俺とお前と、フォーク以外の誰かが。誰かって誰よ。

誰かは分からないけど、誰かが居る。そして俺らの代わりに16時の鐘を撞いた。そういうことなんじゃないか。

と、ふと空を見上げたまま、フォークが凍り付いている。

ポップ
フォーク？

どうしたの。
あのね、今ね、空がね、パカッてね、

ポップ
フォーク
いちいち文節に区切らなくていいから、ちゃんと話してみる。

空がね、パカッてね、開いてね、そのね、向こうからね、誰かがね、こつちをね、見てね、何かね、（以下、前回同様意味不明の行動）わああああ、よいしよー、はい、よいしよー、はい！！

ポップ
フォーク
どうした、フォーク？
ほら落ち着いて。

（口をパクパクさせながら窓の外を指す）……………。
なんだ空がパカッて。

何、誰かが見てたって。

ポップ

ロック・ポップ、外を見る。

ロック そんなわけ（凍りつく）
ポップ ないじゃな（凍りつく）

どうも空にはフォークの語ったとおりの風景が広がっているらしい。

ロック# わー!!!
ポップ# わー!!!
フォーク# わー!!!

音楽・和田アキ子「あの鐘を鳴らすのはあなた」

タワレコ お送りしました曲は、和田アキ子さんで「あの鐘を鳴らすのはあなた」でした。アッコさん当時22歳。迫力ですね。しびれます。引き続きお送りしておりますレイコのアフタヌーン・ウェーブ、時刻は16時16分。ぞろ目ー！これってぞろ目って言うんでしょうか。まあそれはさておいて、16時16分ということ、続いては数字の16に関する話題です。パチパチパチ。さて、みなさんは16というと何を思い浮かべますか？ スタジオでも聞いてみたりして。どう？ バイクの免許がとれる。なるほど。女性は結婚できる。ほうほう。お茶。なんで？ ああ十六茶。どくだみ、ハブ茶、プーアルって…これは爽健美茶か。やばいかな今の発言。スポンサー大丈夫？セーフ？ ま、いいやね。十六夜日記。なんか日本史で習ったけど、なんだっけ。他には？ 硫黄？なんで？ 元素番号が16番。へー。水兵リーベ僕の船とかいう奴だよ。私文系だからよくわかんないんだけど。水兵リーベのどの辺が硫黄なの。もっと後？七曲シップスのス。はー。賢くなりました。多分明日には忘れてますけど。えーと、私的にはですね、最近占いにこってまして、16というと真っ先に思い浮かぶのは…

突然のノイズにタワレコの声と姿がかき消される。

階下には、メジャーの階段をひたすら登るオザキとナガブチの姿。

客観的にみると、同じところをグルグルと回っているだけである。

オザキ 弟
ナガブチ 兄貴
オザキ 長いな。
ナガブチ 長いね。
オザキ どこまで登るんだ。
ナガブチ どこまで登るんだろうね。

オザキ　なんだ、この階段。
ナガブチ　どこまで続くんだ。
オザキ　天辺はまだか。
ナガブチ　頂上はまだか。(階段を踏み外した) うわあ。
オザキ　フアイトー！
ナガブチ　一発ー！
オザキ　大丈夫か、弟。
ナガブチ　兄貴こそ大丈夫か。
オザキ　ふはははは、俺はもう駄目だ。
ナガブチ　じゃあ俺ももう駄目だ。

二人、座り込む。

オザキ　くそう、さすがメジャーへの階段、一筋縄ではいかんようだな。
ナガブチ　やっぱりプロデューサーにお尻を献上したりしなないと上には行けないのかな。
オザキ　それは実力のない奴らがすることだ。
ナガブチ　そうか、そうだね。
オザキ　メジャーの頂点にたどり着くために必要なのは、ソウル！
ナガブチ　タレント！
オザキ　テクニク！　そして最後にもうひとつ！
ナガブチ　お尻？
オザキ　ラック。エルユーシーケーLUCK、運だ。大丈夫、俺たちには運もある。
ナガブチ　あるかな。
オザキ　あるさ。現になんだかんだでここまで来れたんだ。なんかさつき一瞬だった
ナガブチ　がファンもついたような気がするし。
オザキ　そうだね。
ナガブチ　よし、行くぞ、小休止終了。出発だ、弟。
ナガブチ　了解、兄貴。

二人、再びメジャーの階段を上り下りし始める。

ナガブチ　なあ、兄貴。
オザキ　何だ？
ナガブチ　なんかさつきから同じところをぐるぐる回ってるような気がするんだけど。
オザキ　お前、そんな馬鹿なことがあるわけないだろ。
ナガブチ　そうかな。
オザキ　間違いない。俺にはわかる。
ナガブチ　どうして？
オザキ　感じるんだ、位置エネルギーが蓄積されているのを。
ナガブチ　わかるんだ、そんなの。

オザキ わかるさ、フィーリングで。
ナガブチ フィーリングって、それってただの思い込みなんじゃ…
オザキ (さえぎって) だいたいだ、同じところを何度も通ってれば、馬鹿でも気付く。
ナガブチ …そうだね。
オザキ そんなに心配なら、目印を置いてみよう。そら。

オザキ、なにか目印を置く。
すぐに一周してきて…

オザキ ぬ。なにかさつきおいた目印に良く似たものが見えるような気がするが、そんな馬鹿なことがあるはずがない。現に俺の中の位置エネルギーはますます高まっている。却下。

オザキ、目印を無視して更に進む。

ナガブチ ねえ、兄貴、…俺らやっぱり同じ所を回ってるんじゃない。
オザキ なかなか、そげんわけなからうもん。
ナガブチ 兄貴、ちょっと動揺してない？
オザキ 動揺で、せんせん、するわけなからうもん。

ナガブチ、その場に立ち止まる。

オザキ ーだいたいくさ、同じところば何べんも通って気付かんやら、そら馬鹿チンばい。しまえとるばい。そげな馬鹿チンがおったらチンチン電車に轢かれて死んだほうがマシばい。

オザキ、一周してナガブチに追いついた。

オザキ たまがったー！…お前、いつの間に俺ん前に来たとや。
ナガブチ (殴る) 兄貴ー！！
オザキ アイタース！！
ナガブチ やっぱり俺たち同じ所をグルグル回ってるよ！！
オザキ そうなのか。
ナガブチ 間違いないよ、ほら。

ナガブチ、逆走して反対から出てくる。

オザキ フシュー。
ナガブチ 何の音。
オザキ 俺の中の位置エネルギーと同時に気力が抜けていく音だ。

オザキ、その場に座り込む。

オザキ　なんだったんだ、今までの努力は。
ナガブチ　身も蓋もなく言っちゃうと、まったくのムダ。
オザキ　水の泡。
ナガブチ#　フシユー。
オザキ#　フシユー。

二人、脱力のあまり溶ける。

オザキ　なんだ、どういうこったよ。
ナガブチ　なんか急に疲れが。
オザキ　他に道はなかったよな。ということは、どういうことだ。可能性としてどう
いうことがあるんだ。

ナガブチ　はい、1番・入り口自体が間違ってる
オザキ　ってこたあないだろ、先に入っていった連中がいるんだから。

ナガブチ　じゃあ、はい、2番・アイテムが足りない。
オザキ　なんだそりゃ。

ナガブチ　グリーンスライムを殺すと、壁が壊せる銅のツルハシが手に入る。
オザキ　ゲームだろ、そりゃ。

ナガブチ　ドルアーガの塔。
オザキ　却下。

ナガブチ　じゃあ、はい、3番・隠し扉とか隠し階段とかがある。
オザキ　それだ！

ナガブチ　でもどこに？
オザキ　どこかはわからないが、どこかにはある。探すぞ。

ナガブチ　了解。
オザキ　ここか。

ナガブチ　ここか。
オザキ　それともここか！

オザキとナガブチ、手当たりしだいにそのあたりを調べる。
と、そこにグリーンスライムが通りかかる。

スライム　どうも、雑魚中の雑魚、グリーンスライムです。すみません、ちよつと通
りますよ。

オザキ#　2番かよ。
ナガブチ#　2番かよ。

オザキ、ナガブチ、グリーンスライムを取り囲んでリンチ。

オザキ# 死ね、死ね、この！
ナガブチ# 死ね、死ね、この！
スライム 痛い、痛い、死んじゃう。死にました。

グリーンスライム1、死亡。

ナガブチ よし。
オザキ アイテムは。
ナガブチ (財布を拾って) 金が少々。
オザキ 他には？
ナガブチ …ない。あれ？ アイテムの出現条件って、グリーンスライム2匹殺すんだったつけ？

と、そこにもう一匹グリーンスライムがやってくる。

スライム いやあ、めっきり寒くなりましたね。グリーンスライムでございます。こ
う寒いとスライムのプルプル感がなくなっていきませんねえ。最近じゃあカ
ビた餅なんかと間違われる始末。年のせいかめっきり移動も遅くなっちゃい
まして…

オザキ やるか。
ナガブチ やろう。

オザキ、ナガブチ、またもグリーンスライムを取り囲んでリンチ。

スライム あいたたた、お年寄りを大切に、儒教の精神を忘れずに、死にました。

グリーンスライム2、死亡。

ナガブチ よし。
オザキ アイテムは。
ナガブチ 年金手帳。
オザキ 他には？
ナガブチ なんか薬がたくさん。
オザキ ポーションか。
ナガブチ 血圧と、コレステロールと、白内障の薬。
オザキ それは上に行けるアイテムなのか。
ナガブチ 違うと思う。
オザキ おい。

ナガブチ そうだそうだ、思い出した。アイテムの出現条件はグリーンスライムを3匹殺すんだった。

と、そこに素晴らしいタイミングでもう一匹グリーンスライムがやってくる。

スライム あ。

グリーンスライム3、殺気を感じて逃げ出す。
オザキとナガブチそれを遮って：

オザキ 逃がすか！
ナガブチ そっちだ兄貴！
スライム 何、いきなり何！？ 暴力反対！！

オザキ、ナガブチ、またもグリーンスライムを取り囲んでリンチ。

スライム あいたたた、死にそう、死にます、死にました。

グリーンスライム3、死亡。

ナガブチ よし。

オザキ アイテムは。

ナガブチ なにもなし。

オザキ お前が言ってた銅のつるはしとかは。

ナガブチ なし。

オザキ おい。

ナガブチ …よく考えたら、そんなの持ってたなら、見りや分かるよね。

オザキ だいたいドルアーガの塔じゃないし。

ナガブチ ゲームでもないしね。

オザキ …冷静に自分の行為を振り返ると、単なる強盗殺人のような気がしてきた。

ナガブチ 人じゃないよ、スライムだよ。強盗殺スライム。

オザキ 同じだよ、うわあ、後味悪っ。国際的にどうなのよ、これ。

ナガブチ やっちゃったことは仕方ないから。あとはひたすら正当化。

オザキ 今回の行動については一点の曇りもありません。

ナガブチ やつらは武器を隠し持っていました。

オザキ 大量破壊兵器です。

ナガブチ 故に我々はその使用の阻止のため、先制攻撃を行ったのであります。

突然のノイズにタワレコの声と姿が戻ってくる。

タワレコ

私文系だからよくわかんないんだけど。水兵リーベのどの辺が硫黄なの。もつと後？七曲シップスのス。はー。賢くなりました。多分明日には忘れてますけど。えーと、私的にはですね、最近占いにこってまして、16というところと真つ先に思い浮かぶのは、塔。タワーです。どうしてかといいますと、タロットカードの16番目のカードがタワーなんです。タロットカードはカードに上下があって、正しい方向のことを正位置、ひっくりかえってるのを逆位置っていいいます。それによってもカードの意味が変わってくるんです。死神や悪魔のカードなんかでも、逆位置ならいい意味になるんですけど、なぜかこのタワーのカードだけは正位置でも逆位置でも悪い意味になるんですね。正位置の意味は、崩壊、災害、悲劇。逆位置の意味は、緊迫、突然のアクシデント、誤解。

音楽。

タワレコ

だから、塔が災害に見舞われようと、突然のアクシデントに巻き込まれようと、跡形もなく崩壊しようと、悲劇の場面となろうとも、そんなことは当たり前のことだと、思いませんか？

静かに暗転。

(シーン2終了)

ロック・ポップ・フォーク、大慌てで何か本を調べている。

ロック あったか？
 ポップ ない。
 フォーク 見つからない。
 ロック 昔読んだような覚えは…あるわけないよな。
 ポップ あつたらこんなに驚きやしないわよ。
 フォーク これも違う。
 ロック あれも、アレの一種なのか？
 フォーク タワレコ？
 ポップ シーツ！
 ロック その言葉をめつたなことで口にするな。
 フォーク ごめんなさい。
 ポップ 誰が聞いているか分からないんだから。
 フォーク わかった。

三人、再び本の虫になる。

ロック なんなんだ、あれ。あんな現象、どの本にも書いてないぞ。どうすりゃいいんだ、こういう場合。

ポップ ええと、メジャー家鉄の掟によると、過去に起こったことがないような、未知の現象が起こった場合…

ロック 起こった場合？

ポップ 家長が全てを判断し、行動せよ。ってことになってるみたい。

ロック 要するに、どうするか俺に決めろってことか。

ポップ そういうこと。

ロック ガッデムご先祖様。わかんねえよ、そんなの。だいたい、俺はまだ継ぐって決めたわけじゃない。

ポップ まだそんなこと言ってるの？ さっきは長男であり家長であるところのお兄様とかなんとか言ってたじゃない。

ロック お前、よくそんなの覚えてるな。その抜群の記憶力を生かして跡を継いでみないか。

ポップ 1年365日、毎日毎日朝っぱらから日が暮れるまで1時間ごとにカンカンカンカン鐘鳴らして、〇時になったら餅まいて…そんな単調で夢のない仕事、誰が継ぎたいなんて思うのよ。

ロック そんな俺だって同じだよ。

フォーク これでもない。

ポップ 長男でしょ。

ロック お前だつて長女だろ。

ロックとポップ、本を投げつけあつて交換。

ポップ これも違う。

と、ふとフォークをみると真剣に漫画を読んでいる。

ロック お前、こんな時に、なにドラえもんなんか読んでんだ。

ポップ ちゃんと調べるの手伝つて。

フォーク あつた！！

ポップ あつたつて、何があつたの。

フォーク さっきの、空がパカつてなつたやつ。ほら。

フォーク、ポップに「ドラえもん」を渡す。

フォーク だからね、この世界は誰かの箱庭なんだよ。

ロック は？

だから、空がパカつてあいて、そこからこの箱庭の持ち主が、この世界がどうなつてるのかつて時々覗くんのだ。

ポップ フォーク？

ロック 頭、大丈夫か？

ポップ この世界が箱庭で

ロック だから空がパカつて開くつて

ポップ まあ、空想としては面白いよね。

ロック ちよつと科学的じゃないけど。

あつた。アレは、多分、光の具合？ オーロラとかプリズムの一種だと思うんだけど。

ロック こつちも見つけた。アレは、ブロッケン現象の一種だな。何かの原因で、地上の一部が拡大されて、雲に投影されたんだろ。

フォーク 箱庭だよ。

ロック フォーク、それは漫画の話だ。

ポップ 現実には科学なんだから。

フォーク でも。

ロック どちらにしても問題ないな。

ポップ 自然現象でしょ。

ロック そうだな。

ポップ よかった、オカルトじゃなくて。

ロック よかった、アレじゃなくて。

ポップ 本当にね。

ロック
フォーク
ロック
これにて一件落着。
じゃあ鐘は？

ん？

フォーク
鐘は誰が鳴らしたの。

ロック
そうだ、そっちを忘れてた。

ポップ
私ら以外の誰かって、

と、そこに侵入者を知らせる警報が鳴る。

ロック
やつぱり誰か居る！ どこだ？

ポップ
2階から3階。いきなり無限トラップに引っかかっている。

ロック
馬鹿だな。

ポップ
馬鹿ね。

ロック
顔、映るか？

ポップ
ちよつとまって。ズームしてみる。

フォーク
時計泥棒。

ロック
あいつらか。

ポップ
あ、やつとトラップに気づいたみたい。あらら、座り込んだじゃった。

ロック
いったい何の目的で入ってきたんだ。

ポップ
さあねえ。観光ってわけじゃなさそうだけど。

ロック
真面目に聞いてるんだけど。

ポップ
：あ、立ち上がった。なんか探し始めた。あ、通りすがりのスライムボコボコにしてる。

ロック
なんか、気のせいかな、身体の節々が痛むような気がする。

ポップ
私も。まるで分身を失ったような気分、

フォーク
あいたたた、痛い、痛い。

ポップ
しかも、金品強奪してる。

フォーク
泥棒！

ロック
さつきはそんなに悪い連中には見えなかったけどな。

ポップ
なんかわけのわからない奴らよ。アンタは一緒にノリノリだったけど。

ロック
悪かったな空気読み損なって。

ポップ
あ、気づいたかも。

始めに一旦地下に降りてからしか上に上がれないって、結構単純な仕掛けだ
と思うんだけどな。

ポップ
やつぱり上に行くにはとにかく登らなきゃって思うんじゃない。

フォーク
急がば回れ。

ポップ
そういうこと。

と、相変わらずオザキとナガブチ、強弁し続けている。

オザキ つまり我々は我々の利益のために行動したのではなく、世界的な利益のために、非難を覚悟し、それでもあえて先頭に立ったのであります。

ナガブチ この行動を否定することは、ひいては、世界の秩序に背くことであります。各国の首脳も、我々を支持しております。

ナガブチ やられる前にやれであります。

オザキ 奴らが悪の枢軸であるという証拠はありません。

ナガブチ 30年間表に出せませんが、確かにあります。

オザキ わが国の情報機関と

ナガブチ わが国の情報機関が

オザキ とある関係者と

ナガブチ とある関係者から手に入れた

オザキ 確かな情報です。

ナガブチ 情報提供者の安全のため、ニュースソースは明かせませんが、証拠はここに

確かにちゃんとあります。

オザキ したがって、今回のスライム攻撃に関しては、国際法規上、いかなる問題も存在しません。

ナガブチ 文句があるならベルサイユにいらっしやい。

二人、息切れ。

オザキ こんだけ言えば、俺らが正義だ。問題ない。

ナガブチ ねえ、兄貴。どうするよ、これから。

オザキ そうだな。こういう場合は、基本に立ち返って考える。

ナガブチ それって？

オザキ 一度、下まで降りてみよう。

ナガブチ なるほど。

オザキ、ナガブチ、1階に戻る。

オザキ 戻って見たが、あとは地下に行く階段しかないな。

ナガブチ そうだね。

オザキ しようがない、一回外にでるか。

ナガブチ そうしよう。

オザキ、ナガブチ、表に出る。

と、その瞬間、門が再びバタンと閉まる。

オザキ# あー！！ あーけーてー！！！！

ナガブチ# あー！！ あーけーてー！！！！

オザキ、ナガブチ、しくじった感満点でオロオロする。

オザキ しまったー!!!

ナガブチ 文字通り閉まったー!!!

オザキ (左へ) ウオー!

ナガブチ (右へ) サオー! (左へ) ウオー!

オザキ (右へ) サオー!

オザキ# どうしよー!

ナガブチ# どうしよー!

オザキ、ナガブチ、門をこじ開けようとするが、今度はビクともしない。

オザキ くそっ。

ナガブチ どこか、どこか入れるところ。

オザキ 裏口とか勝手口的なもの。

ナガブチ ない。

オザキ 当たり前だけどない。

ナガブチ (弱気) 兄貴…。

オザキ …。

オザキ、ナガブチ、塔を見上げる。

オザキ 高い。

ナガブチ 高すぎる。

オザキ これがメジャーの壁。

ナガブチ これが越えられない壁。

オザキ ここまでか。

ナガブチ ここまでなのか、俺たち。

ナガブチ、がつくりと腰を折る。

オザキ、その背中に何かシールが張り付いているのに気づく。

オザキ お前、背中になんかついてるぞ。

ナガブチ 兄貴もなんかついてるよ。

二人、お互いの背中についてるシール状のものを剥がし、相手に渡す。

ナガブチ 賞味期限、2005年12月1日。

オザキ 賞味期限、(上瀧くんの誕生日)。

ナガブチ# 切れてるー!

オザキ# 切れてるー！
ナガブチ 大幅に切れてる。

オザキ 俺なんて、生まれた瞬間に切れてる。

ナガブチ なんてこった。

オザキ どういうこった。

ナガブチ 兄貴、俺、腐ってる？

オザキ (臭いをかいで) いいや、お前は大丈夫だ弟。表面を炙ればまだまだいける。

俺は、俺はどうだ。俺、腐ってる？

ナガブチ (臭いをかいで) ぐはあっ！ (嘔吐) オロロロロ。これは駄目いや、まだ

大丈夫。表面をこそぎ落として酢でしめたあとに油でカリカリに揚げればまだ
まだいける。

オザキ そうだよな。俺たちまだいけるよな。

ナガブチ 賞味期限、切れてないよね。

オザキ それでも、もう駄目なのか、このご時勢。

ナガブチ それでも、もう駄目なんだね、このご時勢。

オザキ ゴミ箱行き。

ナガブチ お払い箱。

オザキ# 畜生ー！！

ナガブチ# 畜生ー！！

オザキ、ナガブチ、唇を噛み締め塔を睨み付ける。

オザキ なあ。

ナガブチ 何。

オザキ 傾いてないか。

ナガブチ この塔？

オザキ (肯く)

ナガブチ そうかな。

オザキ 傾いてる。

ナガブチ そうだね。

オザキ 登るぞ。

ナガブチ だって、門は開かないし。

オザキ よじ登る。

ナガブチ よじ登るって、壁を？

オザキ 傾いているなら、登れるはずだ。かなり厳しい坂道みたいなもんだ。

ナガブチ 兄貴…。

オザキ あたりまえにステップを登っていくなんて、ロックじゃない。

ナガブチ 兄貴！

オザキ 登るぞ、ロックの山を。この身一つでよじ登るぞ。…来た！

ナガブチ 来た！

オザキ　これがロックだ！
オザキ＃　ロッククライミングだ！！
ナガブチ＃　ロッククライミングだ！！

オザキ、ナガブチ、壁を外側からよじ登り始める。
レイコのアフタヌーンウェーブが聞こえてくる。

タワレコ

お送りしております、レイコのアフタヌーンウェイヴ、レイコのレは巻き舌 R のレイコです。えー、続いてはちょっと痛い話題です。お隣の国、韓国は大変教育熱心な国として有名ですが、あー、なんか塾で遅くなるから、子供には学校にお弁当２つ持って行かせるとかいいますもんね。その教育熱心な韓国では英語教育のために子供の舌を切る手術が流行中！　なんだそうです。いたたたた。なんでも舌の下の部分を切って長さを伸ばすと L と R の発音が良くなるんだそうです。まあぶっちゃけ私も苦手ですけどね、L と R の区別とか。

タワレコ、なにか落ち着かない様子。
もぞもぞと頭にと手をやったりする。

タワレコ

昔、英語の授業でやらされましたよね。R は巻き舌でとか、L は前歯の裏側に舌を押し付けてとか。th の発音はで舌を噛みながらとか。もうできないできない。シアターとかって発音しながら舌噛み切りそうになりましたもん。外人も本当にいちいち舌噛んだり、舌押し付けたりしてるんでしようかね。ぶっちゃけ、LR もどっちがどっちか全然わかりません。なんせ日本人ですから。あ…

タワレコ、ヘッドホンを左右逆につけているのに気づいて…

タワレコ

えーと、なんかずいぶん前から微妙に違和感があったんですけど、いつから分かりませんが、告白します。私、ヘッドホン、ずっと左右逆につけてました。うわあ、恥ずかしい。本当にお恥ずかしい。右も左もわからないとは、まさにこのこと。DJ 失格です。

タワレコ、ヘッドホンの左右を入れ替えて、正しくつけないおす。

タワレコ

さあ、気を取り直してお送りしております、レイコのアフタヌーンウェイヴ、レイコのレは前歯の裏側に舌を押し付けて L のレイコです。タロットカードのように、ひっくり返れば意味は変わる。L が R に R が L に。右が左に左が右に。パラダイムシフトのような大逆転。一文字変われば世界は変わる。信じていたものがひっくり返る。さあ、そんな瞬間です。

音楽。

タワレコの姿が消える。

ロック、ポップ、フォーク、議論の真っ最中。

ポップ 結局のところ、あの鐘を撞いたのは誰なの。

ロック 知らないよ。たださ、別に悪さしてるわけでもないし、逆にこっちは助かってるわけだし、誰でもいいんじゃないか？

ポップ イヤよそんなの。気持ち悪い。

ロック 誰か知らないけど、俺のかわりにあと継いでくんねえかな。

ポップ なに馬鹿なこと言ってるのよ。

ロック さっきの連中かな？

ポップ 無理でしょ、物理的に。私らのほうが先に登ってたわけだし。

フォーク じゃあ、アレ。(小声で) タワレコ？

ロック フォーク！

ポップ さっきも言ったでしょ。

ロック それはただの伝説なんだから。

ポップ 本当の話じゃないの。

フォーク だって父さんも言ってたよ。いい子にしてないと(小声) タワレコが来るぞーって。

ロック なんだそりゃ。

ポップ いい子にしてないと来るって、なまはげじゃないんだから。

フォーク 歯をみがかずに寝ると、夜中にタワレコが来て、歯に穴をあけられるって。

ロック おやじ、タワレコは虫歯菌かよ。

フォーク 夜にジュースをたくさん飲むと、夜中にタワレコが来て、ベッドを水浸しにするって。

ポップ 父さん、タワレコはおねしょ？

フォーク 宿題をしないと、クリスマスにタワレコがプレゼントくれないって。

ロック サンタかよ。

フォーク 兄妹喧嘩すると、タワレコに尻小玉を抜かれるって。

ポップ 河童かよ。

ロック なんかオヤジ、テキトーなこと教えてんなあ。

フォーク え、違うの？

ロック 「その者、赤き衣を纏い、かの塔に降り立ち、終わりの始まりの鐘を鳴らす」
…その後なんだっけ？

ポップ 「塔は布のごとく折れ曲がり、怒りの連鎖は大地を焼き尽くし、全てを無に帰すであろう。禍々しきその者の名、(小声) タワレコ」

ロック いい子にしてないと、タワレコがやってきて、鐘を鳴らしますよ。

ポップ そうするとこの世はおしまいです。

ロック っていう、伝説。

ポップ オカルトね。
ロック まあよくあるパターンだよな。

ポップ 元ネタはタロットの塔のカードのイメージらしいんだけどね。
フォーク どんなカードなの。

ポップ 雷に打たれて、真つ二つに壊れた塔から、赤い服を着た人が真つ逆さまに落ちていくって場面。

フォーク 怖っ。

ロック フォーク、今何時だ。

フォーク まだ4時47分、

ロック よし、じゃあ、これはどうだ。鐘はいつでも撞けるように準備して、近くで

隠れて見張るっていうのは。誰もこなさそうなら、出てって普通に鐘撞きやい
いわけだし。

ポップ なるほど。

フォーク いいんじゃないかな。

ロック 万が一のことを考えて、武器も準備。

ポップ ロープは？

ロック それも要るな。

フォーク お菓子は？

ロック 300円以内だ。

フォーク バナナはお菓子に

(遮って)よし、じゃあ10分後の5時3分前に集合。一旦解散！

ロック、ポップ、フォーク、解散。

ロッククライミング中のオザキとナガブチ。

オザキ 大丈夫か、弟。

ナガブチ 苦しいよ、兄貴。

オザキ もう少しだ、あと一歩で頂上だ。

ナガブチ 怖いよ、兄貴。

オザキ 下を見るな、上だけ見てろ。

ナガブチ 兄貴、もう駄目だ。

オザキ しっかりしろ、弟。

ナガブチ 握力がなくなってきた。

オザキ 頑張れ、弟。せっかくここまで来たんだ。

ナガブチ もし、俺が落ちてても、兄貴は一人でもメジャーの頂点に上り詰めてね。

オザキ 何を言うんだ、弟よ。メジャーの星を掴むときは二人一緒だ。

ナガブチ そうだね。スターになる時は二人一緒だ。(手を滑らせて)わー！！

オザキ (ナガブチにすがりつかれた)うわー！！

ナガブチ 助けて兄貴ー！

オザキ 危ない、危ないから離せ！

ナガブチ だって離したら死んじゃう。
オザキ 離さないと俺まで死んじゃう。

ナガブチ 死ぬときも二人一緒！

オザキ (手を滑らせて一人だけ落下) アー！

兄貴ー！！ さらば、兄貴。：兄貴は地上の星になった。俺はあの空に輝くメジャーの星になるよ。ありがとう。ありがとう兄貴ー！！ (やまびこ) 兄貴ー。兄貴ー。兄貴ー。完。スタッフロール。主演…長岡暢陵。エキストラ…上瀧昭吾

とかやつてるところへオザキ、のこのこと登ってきて…

オザキ うわー、もう、あぶなかい、しまえたかとおもうたバイ。えづかったー。

ナガブチ 良かった、兄貴！

オザキ なんだ、エキストラって。

ナガブチ ん？ なんのこと。

オザキ 危ないから、離れて登るぞ。お互い手が届かない距離で。ここから先は自己責任だ。

ナガブチ わかったよ、兄貴。

オザキ、ナガブチ、また登り始める。

ロック、ポップ、フオーク、鐘撞き場に集合。

ロック はい、集合。番号、1！

ポップ 2！

フオーク たくさん！

ロック 時間は？

フオーク 5時2分50秒前。

ロック よし、いい時間だな。鐘を撞く準備は？

ポップ オッケー。

ロック あたりに人影は？

ポップ なし。

フオーク なし。

ロック よし、それじゃあ隠れる。

ロック、ポップ、フオーク、そのあたりに隠れる。

オザキ、ナガブチ、最後の一段に手をかけて…

オザキ 見える。

ナガブチ 見えるって、何が。

オザキ 鐘だ。ついたぞ、頂上だ！

音楽。「あの鐘を鳴らすのはあなた」BYサンボマスター
オザキ、ナガブチ、ヴィクトリーのポーズ。
予想外の方向から現れたインディーズ兄弟に、一瞬啞然とする三人
鐘を鳴らそうとするオザキ、ナガブチと、止めようとするロック、ポツ
プ、フォークの3人が攻防を繰り広げる。
その様はまるつきり戦争の様子そのままである。
と、その間について、タワレコが鐘を鳴らす。
一瞬の静寂。
人々、タワレコを遠巻きに、ボソボソと何かを話している。
その言葉の端々に「タワレコ」という単語が聞こえてくる。
最初はぼつぼつと、やがて頻繁に。
終いには、全ての言葉が「タワレコ」になる。

人々
タワレコだ！！！！

スローモーション
人々、その場から逃げ出す。
タワレコ、手にした箱庭に向かって…

タワレコ
時刻は17時になりました。光と同じ秒速30万キロメートルの波に乗せて、
お送りしてきましたレイコのアフタヌーン・ウェーブ…光速の独り言。そろそ
ろお別れの時間です。それでは最後に今晚の天気予報です。世界中が晴れ、時々
曇り、後、雨。所によりタワレコの降る恐れがあるでしょう。…レイコでした。

音楽。
タワレコ、静かに姿を消す。

(シーン3終了)

残された人々、空を見上げ：

ロック　そして、僕らは空を見ていた。

ポップ　馬鹿のように口をあけて、

フォーク　いつまでも空を見ていた。

オザキ　沈みゆく太陽を見送り、

ナガブチ　薄暮の中、西の空を見上げていた。

ロック　遠い昔、人は天にも届く塔を作り

ポップ　そして神の怒りに触れた。

フォーク　なのに、歴史は繰り返す。

オザキ　人は、また天を目指し

ナガブチ　いくつもの塔を作り上げた。

ロック　鐘なる。

ポップ　立会い開始の鐘が鳴る。

フォーク　紙切れを売り買いし、買った負けたと大騒ぎ。

オザキ　紙切れの平均値が上がろうが下がろうが、

ナガブチ　僕らの日常が変わる訳でもない。

ロック　空を目指す塔。

ポップ　崩れ落ちる塔。

フォーク　歴史は繰り返す。

オザキ　こわれかけのレコードのように

ナガブチ　いつまでも同じイントロを繰り返す。

ロック　鐘なる。

ポップ　戦闘開始のゴングが唸る。

フォーク　奴を倒せと鐘が鳴る。

オザキ　敵を倒せと鐘が鳴る。

ナガブチ　早く倒せと鐘が鳴る。

ロック　雨あられ、降り注げ、カタカナ4文字の流れ星。

ポップ　位置エネルギーを速度に変えて

フォーク　音より早く、その行く先へたどり着け。

オザキ　そしてまた塔が崩れ、

ナガブチ　そしてまた街が減ぶ。

ロック　硫黄の臭いがする。

ポップ　硝煙の臭いがする。

フォーク　砂煙の臭いがする。

オザキ　土埃の臭いがする。

ナガブチ　だってここは戦場だから。

ロック　血の臭いがする。

ポップ
フォーク
オザキ
ナガブチ
ロック
ポップ
フォーク
オザキ
ナガブチ
ロック
ポップ
フォーク
オザキ
ナガブチ
ロック
ポップ
フォーク
オザキ
ナガブチ
ロック
ポップ
フォーク
オザキ
ナガブチ
ロック
ポップ
フォーク
オザキ
ナガブチ
ロック

涙の臭いがする。
死の臭いがする。
絶望の臭いがする。
だってここも戦場だから。
誤解。
緊迫。
悲劇。
災害。
崩壊。
それはいつだってあった。
それはどこにだってあった。
過去にも。
現在にも。
ここにも。
タオルを投げろ。
この終わりになき泥仕合に
真っ白なタオルを投げろ。
この終わりになき化かし合いに
真っ白な終止符を打て。
試合終了の鐘を。
鎮魂のテンカウントを。
そしていつか、
悲しみの鐘ではなく
始まりの鐘を、
時速1200キロの音波を
秒速30万キロの電波に変えて
衰えることなくあなたに届くように。
はるか遠くのあなたに届くように
この高みから叫ぼう。
秒速3キロ、時速にして1万キロ。
音よりも早く、ミサイルという名の流星。
空見上げ、見つけたときにはもう遅い。
どうしようもない
わかっていても、つい空を見上げてしまう。
もしも、僕らに漠然とした不安があるというなら
もしも、僕らに言いようもない不安があるというなら
この次の1秒が
その次の1秒が
その瞬間なんじゃないかと感じているからかもしれない。
上を向いて歩く。

ポップ
いつでも逃げ出せるように。

フォーク
何かが空から零れ落ちてくるかもしれないから。

オザキ
思い出す、夏の日。

ナガブチ
ひとりぼっちの朝。

ロック
そして塔が倒れ、

ポップ
言葉が乱れ、

フォーク
あのバベルのように

オザキ
人は散り散りになろうとも

ナガブチ
僕は生きる。

ロック
僕は残る。

ポップ
物は崩れ

フォーク
消え去っても

オザキ
この思い

ナガブチ
消えることなどありはしない。

ロック
だから、もう一度塔を建てよう。今度はあなたを見張るためではなく

ポップ
今度はあなたを狙うためではなく

フォーク
あなたが帰るべき場所を見失わないように

オザキ
あなたが戻るべき場所を忘れないように

ナガブチ
それだけのために、もう一度天空の高みを目指そう。

ロック
歴史という名の記録。

ポップ
その傷だらけのレコードは、針飛びとノイズの繰り返しだ。

フォーク
もしももう戻れないのなら

オザキ
もしももう立ち止まることすらできないのなら

ナガブチ
もしかしたら僕はそれを待ち望んでいるのかもしれない。

人々
だから君の名を呼ぼう。黄色い大地を大きく揺るがし、針飛びの永久のリフ

レインのその向こう、その向こうに広がる、まだ見ぬ地平へと針を飛ばす、空
気に削られ真っ赤に焼けたそんな運動エネルギー。そんな君の名は…

人々、もう一度空を見上げ…

人々
…タワレコだ!!

弾道という名の花道を、タワレコが一直線に駆けていく。

その先にはかつて塔(TOWER)だったタオル(TOEWEL)の山。
人々もその塔へ向かい、自ら塔を引き倒そうとする。

タワレコと、人々の力で真っ白なタオルが宙を舞い、崩れ落ちる。

その様は破壊というよりも、力強い再生への一步を感じさせる。

その残像を残し・・・暗転。

(幕)

脚本執筆に際し、下記の文献・楽曲を参考にし、また一部を引用しました

NO MUSIC, NO LIFE AD COLLECTIVE マガジンハウス

「あの鐘を鳴らすのはあなた」作詞：阿久悠・作曲：森田公一

「上を向いて歩こう」作詞：永六輔・作曲：中村八大

「15の夜」作詞・作曲：尾崎豊

「とんぼ」作詞・作曲：長渕剛

「雪国」作詞・作曲：吉幾三

また、過去の上演台本より、一部セリフをサンプリングし、再構成しました。

第4・5回公演「住所不定」

第9回公演「漂白詩人」